

平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 大末建設株式会社

コード番号 1814 URL <https://www.daisue.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日高 光彰

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 三宅 嘉徳

TEL 06-6121-7143

四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	48,946	30.0	3,049	107.2	3,052	104.1	2,264	123.0
30年3月期第3四半期	37,664	△20.4	1,472	△50.9	1,495	△50.1	1,015	△49.5

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 2,179百万円 (71.2%) 30年3月期第3四半期 1,273百万円 (△42.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	216.79	—
30年3月期第3四半期	97.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	42,362	15,821	37.3
30年3月期	38,099	13,853	36.4

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 15,821百万円 30年3月期 13,853百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	—	—	20.00	20.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,700	29.9	3,980	53.0	3,970	51.0	2,700	46.1	258.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	10,614,225株	30年3月期	10,614,225株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	171,646株	30年3月期	169,257株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	10,443,807株	30年3月期3Q	10,446,521株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7
3. 補足情報	7
(1) 個別受注実績	7
(2) 個別受注予想	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要があるものの、政府による継続的な経済政策などにより、安定した状況が続いております。

この間、当建設業界においては、住宅建設は概ね横ばいで推移しておりますが、公共投資のこのところの弱含み、建設費の動向や労働者不足に懸念要素を残す状況が続いております。

このような情勢のなか、当社グループは、2年目を迎えた中期経営計画「DAISUE SINKA 2020」（平成29年度～平成31年度）の目標達成を目指して営業活動を展開した結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、受注高は43,340百万円（前年同期比22.1%減）、売上高は48,946百万円（前年同期比30.0%増）、繰越工事高は58,536百万円（前年度末比7.8%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は3,049百万円（前年同期比107.2%増）、経常利益は3,052百万円（前年同期比104.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,264百万円（前年同期比123.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、「現金預金」が増加したことなどにより、前連結会計年度末比4,263百万円増の42,362百万円となりました。

負債合計は、「電子記録債務」が増加したことなどにより、前連結会計年度末比2,295百万円増の26,540百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益2,264百万円を計上したことなどにより、前連結会計年度末比1,967百万円増の15,821百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成30年5月14日に公表したとおりであり、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,117	11,867
受取手形・完成工事未収入金等	22,977	23,117
電子記録債権	551	875
販売用不動産	509	509
未成工事支出金	570	745
その他	335	524
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	33,059	37,636
固定資産		
有形固定資産		
土地	952	952
その他(純額)	690	681
有形固定資産合計	1,642	1,633
無形固定資産	226	186
投資その他の資産		
投資有価証券	2,214	1,796
その他	957	1,108
貸倒引当金	△1	△0
投資その他の資産合計	3,170	2,905
固定資産合計	5,040	4,726
資産合計	38,099	42,362
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,573	9,659
電子記録債務	6,339	10,258
短期借入金	500	100
1年内返済予定の長期借入金	456	308
1年内償還予定の社債	20	20
未払法人税等	579	648
未成工事受入金	1,953	1,063
完成工事補償引当金	404	514
賞与引当金	197	54
その他	1,245	1,101
流動負債合計	21,269	23,729
固定負債		
社債	50	40
長期借入金	840	641
退職給付に係る負債	2,062	2,106
環境対策引当金	4	0
その他	18	23
固定負債合計	2,976	2,811
負債合計	24,245	26,540

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,324	4,324
利益剰余金	9,329	11,384
自己株式	△139	△142
株主資本合計	13,514	15,566
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	531	412
退職給付に係る調整累計額	△192	△157
その他の包括利益累計額合計	339	254
純資産合計	13,853	15,821
負債純資産合計	38,099	42,362

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高		
完成工事高	36,978	48,307
不動産事業等売上高	685	639
売上高合計	37,664	48,946
売上原価		
完成工事原価	33,725	43,447
不動産事業等売上原価	458	521
売上原価合計	34,183	43,969
売上総利益		
完成工事総利益	3,253	4,860
不動産事業等総利益	227	117
売上総利益合計	3,481	4,977
販売費及び一般管理費	2,009	1,928
営業利益	1,472	3,049
営業外収益		
受取利息	40	23
受取配当金	42	52
その他	8	7
営業外収益合計	90	84
営業外費用		
支払利息	14	9
支払手数料	34	68
支払保証料	15	—
その他	3	3
営業外費用合計	67	81
経常利益	1,495	3,052
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資有価証券売却益	—	294
負ののれん発生益	2	—
その他	0	—
特別利益合計	4	294
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	1,500	3,347
法人税、住民税及び事業税	467	1,061
法人税等調整額	17	21
法人税等合計	484	1,083
四半期純利益	1,015	2,264
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,015	2,264

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	1,015	2,264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	216	△118
退職給付に係る調整額	41	34
その他の包括利益合計	258	△84
四半期包括利益	1,273	2,179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,273	2,179
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 個別受注実績

	受注高	
平成31年3月期第3四半期累計期間	42,180 百万円	△22.5 %
平成30年3月期第3四半期累計期間	54,451	22.1

(注) %表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		前第3四半期累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)	比較増減	増減率	
建設 事業	建 築	官公庁	7,310 (13.4 %)	2,229 (5.3 %)	△5,080	△69.5 %
		民 間	47,141 (86.6)	39,950 (94.7)	△7,190	△15.3
		計	54,451 (100.0)	42,180 (100.0)	△12,271	△22.5
	土 木	官公庁	- (-)	- (-)	-	-
		民 間	- (-)	- (-)	-	-
		計	- (-)	- (-)	-	-
合 計	官公庁	7,310 (13.4)	2,229 (5.3)	△5,080	△69.5	
	民 間	47,141 (86.6)	39,950 (94.7)	△7,190	△15.3	
	計	54,451 (100.0)	42,180 (100.0)	△12,271	△22.5	

(注) () 内の%表示は、構成比率

(2) 個別受注予想

	受注高	
平成31年3月期予想	68,200 百万円	△4.6 %
平成30年3月期実績	71,457	22.2

(注) %表示は、前年同期比増減率

[個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等]

当第3四半期累計期間の個別受注実績につきましては、前年同四半期比22.5%減の42,180百万円となりました。

通期の個別受注予想については、現時点で特に変更はありません。